

兵身協

発行

公益財団法人 兵庫県
身体障害者福祉協会
神戸市中央区坂口通
2丁目1の1
兵庫県福祉センター6階
TEL 078-242-4620
FAX 078-242-4260
発行人 岡田 和隆

新年のごあいさつ



公益財団法人
兵庫県身体障害者福祉協会
理事長 岡田和隆

新年あけましておめでとうございます。皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。昨年は、井戸兵庫県知事様をはじめ、健康福祉部の職員の皆様方から兵身協の

事業推進について格別のご理解、ご支援を賜り、深く感謝し厚くお礼を申し上げます。

さて、国においては、障害者総合支援法の改正にともない、平成三十年度より、自立生活援助や就労定着支援等の新たなサービスが開始されることになりました。これら新サービスについて、今年度、厚生労働省で具体的な制度設計等が行われる予定なので、その動向についても注視していきたいと思っております。

一方、兵庫県では、三年に一度の福祉計画の改定年度にあたります。いよいよ計画も第五期を迎え、平成三十年からの地域移行に関する目標や、障害福祉サービスの見込量等の設定に向けた議論が行われることとなります。今回より、障害児福祉計画も併せて策定されるというところで、障害児・者を含めたより総合的な計画になることが期待されます。

昨年四月には障害者差別解消法が施行され、障害の有無によって分け隔てられることのない共生社会づくりに向け、大きな一歩が踏み出されました。施行から半年が経過しましたが、同法の主旨・理念の浸透は、まだまだこれからというところです。県から受託している弁護士・福祉専門職法律相談事業をはじめ、私たちも差別解消の推進に向け努力し、関係

機関に積極的に働きかけていきたいと考えています。

障害者も社会の一員として自立し、誰もがどこでも安心して暮らせる社会、地域生活が保障される社会の実現に向かって、すべての障害者が一致団結していかねばなりません。共に頑張つてまいりましょう。

兵身協に対して今まで同様、一層のご支援、ご協力とご指導・鞭撻をお願い致しますとともに、今年が皆様にとりまして良いお年になりますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



平成二十九年新春メッセージ ～兵庫の未来を切り拓く～



兵庫県知事
井戸敏三

新年あけましておめでとうございます。

近年の世界協調の流れが、今年、大きく変わる可能性があります。特にアメリカの新体制の動きやイギリスのEU離脱交渉、原油等資源価格の動向、これらに伴う為替の不安定化などが懸念されます。先行きの不透明感が高まる中、いかなる情勢の変化にも対応できるよう、足元を固めなければなりません。

国内では、少子高齢化に対応した社会

システムの構築が待ったなしの課題です。日本全体の活力を低下させる東京一極集中にも歯止めをかける必要があります。

人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、安定し、活力を保ち続ける地域を創っていくためにはなりません。地域創生の取組を軌道に乗せていくことが今年の県政の大きな課題です。

第一は、安全安心の確保。福祉、医療の更なる充実により、二〇二五年問題に挑み、安心して暮らし続けられる地域を創りましょう。防災・減災対策を着実に推進し、来るべき災害への備えに万全を期しましょう。

第二は、県民の活躍促進。高齢者、障害者、女性、若者などすべての県民が能

力を発揮できる環境を整えるとともに、教育の質を高め、ふるさと人材の確保を進めましょう。

第三は、産業の活力増進。更なる企業集積に取り組み、新事業展開や起業を後押ししましょう。また、農林水産業を成長産業と位置づけ、イノベーションを興しましょう。

第四は、交流の拡大。交流人口の増加で地域に賑わいを生み出しましょう。兵庫五国の多様な資源に磨きをかけ、国内外から人が集う地域を創りましょう。

一八六八年の兵庫県発足から一五〇年の節目の年が近づいてきました。

今こそ、これまでの兵庫の歩みを振り返り、次の一歩の足がかりとなる新たな

ビジョンを描くときです。そして、県民の皆さんの夢と地域への思いを結集し、兵庫の未来を切り拓く。さあ、新しい地域づくりのステージへ、ともに一歩を踏み出しましょう。

ふるさとの発展めざす地域づくり
一人ひとりの決意に依らん



兵庫県芸術文化祭（舞台部門） 兵庫県障害者福祉大会が開催されました

去る12月3日（土）淡路市立しづかホールにて、第12回兵庫県芸術文化祭（舞台部門）ならびに平成28年度兵庫県障害者福祉大会が開催されました。

県下の身体障害者、知的障害者、精神障害者とその団体の関係者など、約800名の参加により盛大に開催され、今大会では公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会理事長表彰も行われました。

受賞者は以下のとおりです。

地域身体障害者団体育成功労表彰を受けた18名

田淵久美子	大岡 正継	本岡 玲子
村上 明孝	小谷 隆亮	山本 恩
大崎 弘志	山下 義明	小山 英子
轟 晴光	西澤 和敬	田中 嘉一
十倉 勝子	海道 宏	鷺尾 正夫
入谷 英雄	長浜 真助	畠田 典年

地域身体障害者支援功労表彰を受けた1団体

丹波市要約筆記サークル「サマリーかすが」

ボランティア貢献感謝状を受けた1団体

ひょうご伴走歩協会姫路支部

福祉大会を間にはさみ、芸術文化活動を通じて障害のある人の自己表現と社会参加を進めるとともに、障害の有無に関わらず交流を通じて共感と感動の輪を大きく広げることを目的に、芸



地域身体障害者団体育成功労表彰



術・文化祭（舞台の部）が開催されました。第一部ではTeam WelColle（龍野北高等学校・西はりまりハビリテーションセンター）によるファッションショーやあわじ特別支援学校のソーラン節を披露。第二部では東加古川病院による踊り、五色精光園「五色太鼓響」の和太鼓、そして、「淡路ぬ二セター」のうた三線ユニットなど、多数の出演者やボランティアの方々のおかげで、盛大に実施することができました。ご参加いただきました地域団体の方々、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。



ボランティア貢献感謝状



地域身体障害者支援功労表彰

近畿ブロック福祉大会と相談員研修会が 京都市で開催されました

平成28年10月31日（月）11時から京都市テルサホールを会場に、近畿各地から約500人もの方々が参加して開催されました。（うち兵庫県身障者団体関係者は42人でした）

会長挨拶、主管団体挨拶、来賓祝辞等の後、大会宣言、大会決議と議事が進みました。

「本年4月の障害者差別解消法施行により、公共機関と民間事業所には障害者に対する不当な差別的取扱いの禁止。合理的配慮の提供の義務または、提供努力が義務付けられました。私たち障害当事者団体として、この法律を理解し、より一層の自覚と責任をもって、これに積極的に関与し、すべての国民が障害の有無にかかわらず相互に人格と個性を認め尊重しあいながら共生する差別のない社会の実現に向けて、一致団結して尽力することを誓う」と大会宣言されました。

この大会宣言を受けて、障害者権利条約の規定を反映した高水準の障害者施策の推進、本年4月に施行された障害者差別解消法の趣旨や理念が広く国民に浸透するよう、体制整備の充実、手話言語法の制定、障害者福祉サービスの地域間格差の是正、障害者相談員

の身分等法制度の充実強化など11項目の大会決議が採択され閉会となりました。

引き続き午後は、身体障害者相談員研修会が開催されました。

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課課長補佐照井直樹氏を講師に迎え、「障害者総合支援法の改正と今後の動向（平成30年4月からの報酬改定に向けて）」について講演が行われました。

障害者保健福祉施策の歴史、障害者総合支援法の概要、地域での生活支援についての活動報告、就労支援についての状況説明、相談及び虐待防止対策等のための体制整備など、総合的な内容で、今回の障害者総合支援法見直し等について大変勉強になりました。

なお、来年度は10月に堺市で開催される予定です。



挨拶する岡田近畿ブロック協議会会長

淡路ブロックだより

平成二八年九月八日(木)、南あわじ市健康広場にて、第二六回淡路地区身体障害者球技大会(グラウンドゴルフ)を開催しました。

早朝からの大雨で開催が懸念されましたが、その後の天候回復により淡路ブロック三市から十五チームが屋外グラウンドで競技しました。

この球技大会は淡路島内の身体障害者がスポーツを通じて、体力の維持、増強及び残存機能の向上を図るとともに、身体障害者スポーツの振興及び身体障害者の自立と社会参加の促進に努めることを目的に、兵身協部門及び肢体協部門の、グラウンドゴルフの県大会予選を兼ねて競い合いました。

選手、応援、運営に協力くださった方々等合わせて百二十名の参加があり盛大に行われました。

結果は以下のとおりです。

競技結果

(兵身協部門)

優勝 南淡 A (南あわじ市)

準優勝 津名 A (淡路市)

(肢体協部門)

優勝 南淡 B (南あわじ市)

準優勝 三原 (南あわじ市)

三位 一宮 (淡路市)

(個人の部)

優勝 永楽きしゑさん(南淡 B)

準優勝 森山 修さん(南淡 A)

三位 若林 保さん(西淡 B)

最後になりましたが、審判員を務めていただいた南あわじ市グラウンドゴルフ協会の皆様方をはじめ、関係者の皆様には大会の運営等につきまして多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。



開会式の様子



競技の様子

姫路ブロックだより

障害者の権利獲得に向けて

姫路市身体障害者福祉協会(以下、

姫身協)は、本年4月に施行された障害者差別解消法の理念に基づき、障害をもつ当事者全体に関わるものと協会に所属する肢体部(肢体障害者協会)、視覚部(視覚障害者福祉協会)、聴覚言語部(ろうあ協会、難聴者協会)の三部の要望をまとめ、8月に姫路市に對して要望書を提出しました。

10月には、石見利勝姫路市長出席のもと「懇談会」という形で関係部局から「回答」を得、市長から障害者問題に取り組む基本姿勢を聞くことができました。

ただ、回答内容が障害者差別解消法の施行に伴う「合理的配慮の提供」や「社会的障壁の除去」の対応には不十分であったため、再度の要望を行うとともに、障害者差別解消に向けた「姫路市対応要領」の早期作成と職員の研修等を強く要望しました。

手話言語条例の制定について

また、協会要望の「姫路市手話言語条例」の制定についても、協会の常任顧問である竹中隆一姫路市議会議員に条例案をつくっていただき、所属会派の自民党議員団から「議員提案」という形で市議会に上程をしていただきました。

した。議員団主催の「公開勉強会」では、100名もの参加者があり、関心の高さが示されました。

条例は12月19日の本会議で「全会一致」で可決されました。

条例の特徴は、障害者差別解消法の理念を取り入れ、ろう者はもちろん「障害者の社会的障壁の除去」を目的の中に組み込み、手話を言語とすることへの理解と手話の普及等について、行政の責務として環境整備を行うこと、また、事業者のそうした取り組みに対しても、行政が積極的に支援し、施策を実施するための「財政的措置」を明記するなど、他の条例にはない画期的なものになりました。

以上のように姫身協では、会員の交流及び福祉の向上をはじめ各事業の運営と合わせ、障害者の権利の獲得・保障に向けて取り組んでいます。



祝「姫路市手話言語条例」成立

阪神南ブロックだより

「輪伊和イひろば」開催

阪神南西宮では、今年もノーマライゼーション推進協議会の活動で、12月4日(日) 西宮総合福祉センター全館で、障害のある人ない人にかかわらず、市民相互のふれあいをつくり、市民ぐらゐで「共に生き共にはぐくむ福祉のまち」の実現を目指す主催事業として、障害者問題に対する市民の認識を深め、障害者福祉について考える場「輪伊和イひろば」を開催しました。

昨年より100名以上多い1700余名の老若男女の参加をいただき、ブレイクダンスに始まり、開会挨拶のあと焼きそば、綿菓子など30団体以上のバザーと、青年会議所、議会議員の皆様のご協力による餅つき大会。そして太鼓演奏、落語、スタンプラリー他いろいろ催しもので楽しんでもらいました。

最後に豪華賞品多数による抽選会があり、皆様がかたずをのむなか、喜びの声がひびきました。

無事に終わることができ、みなさま快い疲労のもと、家路につきました。

平成28年度障害者就労等支援事業
「企業とともに障害者雇用を
考える集い」開催!!

今年度も、障害者雇用の支援、実践企業・団体に現場での事例発表を依頼し、障害者雇用を検討・実施している企業と、障害者雇用の定着・支援について考える、障害者雇用支援ワークフェア「企業とともに障害者雇用を考える集い」を12月13日(火) 姫路市民会館にて開催しました。

◆株式会社エスコアハーツ
事例発表企業・講演テーマ

「ノーマリッングループにおける障がい者自立支援の取組みについて」

◆社会福祉法人加古川はぐるま福祉会
障害のある方の「働きたい・働き続けたい」を支えるために

研修会会場風景

ご参加いただいた企業・事業所の皆様に、厚く御礼申し上げます。

次回は2月7日(火) 兵庫県民会館にて開催の予定です。

障害者のための弁護士・福祉専門職無料法律相談

(毎週火・木曜日13:00~16:00)

※祝日・年末年始を除きます。木曜日は兵庫県弁護士会の自主事業として実施しています。



相談



差別や虐待、悪徳商法、財産管理等々。法律に関わる問題について困っていることはありませんか？皆様のお悩みに、弁護士と福祉専門職（社会福祉士・精神保健福祉士等）が三者同時通話システムを使って無料でご対応します。

相談対象者：①障害者(本人) ②家族や支援機関の職員 ③行政機関の職員
④障害者雇用の企業担当者等



電話：078-362-0074

FAX：078-362-0084

※法律的な観点からの助言を行うものであり、差別事案等の解決まで保証するものではありません。

※ファクスにつきましては、回答文書作成等のために時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

※この法律相談は高齢者向け相談と併せて実施しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害福祉課

TEL：078-362-9104

FAX：078-362-3911

『第31回障害者による 書道・写真全国コンテスト』

審査結果

全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）が主催する、書道・写真全国コンテストに、今年度も書道が837点、写真が180点、合計1017点の応募があり、10月27日（木）に書道部門、10月28日（金）に写真部門の審査会が行われました。

厳正な審査の結果、今年度コンテストの入賞作品92点が発表されました。

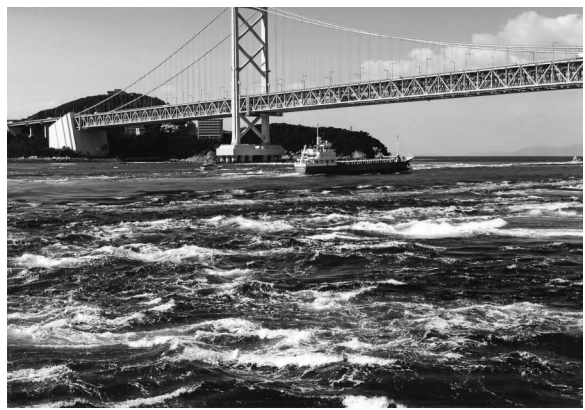
その中の写真部門で、兵庫県から応募した金田廣一さんの「エビも大好物」が銀賞。岩倉育男さんの「観潮の醍醐味」が銅賞を受賞されましたのでお知らせいたします。受賞者の皆様、誠にありがとうございました。

金田さんは「カワセミの食性等については鳥類図鑑で知識を得ていましたが、エビを捕食する瞬間を見たのは初めてで、とても感動しました」と、感想を述べられました。

また、岩倉さんは「鳴門海峡船上で背を柱に凭れ掛け、船の鉄壁に腕を押し付けて撮影しました。妻のサポートがあつて写した1枚が受賞し、大変感謝しています」と、喜ばれてました。審査員からは「今回は応募作品の中から、撮影者の感動、想いが見る側に

ストリートに伝わり、共感できる作品を中心に選びました」と、評論いただきました。

来年の「障害者による書道・写真全国コンテスト」に、多くの方々のご応募をお待ちしています。



銅賞「観潮の醍醐味」岩倉育男氏



銀賞「エビも大好物」金田廣一氏

第23回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会 結果報告

11月2日（水）、三原健康広場（南あわじ市）で第23回兵庫県身体障害者グラウンド・ゴルフ県大会がおこなわれました。

当初開催予定日の10月28日が悪天候のため、11月2日に延期となりましたが、県内各地から多数の参加をいただき、プレーに応援にと大いに交流と親睦を深めることができました。

地元の淡路ブロック協議会や関係者の皆さまには、大会の運営につきましては多大なご尽力を賜わり、この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。



開会式



競技風景



優勝 加西市チーム



準優勝 三木市チーム



第3位 たつの市チーム



個人の部 第3位、優勝、準優勝

第23回兵庫県身体障害者 グラウンドゴルフ県大会成績表

団体の部（2R計）

	チーム名	打数
優勝	加西市	243
準優勝	三木市	246
第3位	たつの市	250

個人の部（2R計）

	チーム名	氏名	打数
優勝	姫路A	若畑 正巳	32
準優勝	三木市	赤松 昇司	34
第3位	篠山市	中本 和博	35

参加人数…選手等118名、審判員等スタッフ35名 計153名
結果は以下のとおりです。

「兵庫ゆずりあい駐車場利用証」 交付申請のご案内

～兵庫ゆずりあい駐車場は、
歩行が困難な人のための
優先駐車スペースです～

「兵庫ゆずりあい駐車場制度」
の利用証交付申請は、所属の市
郡町身障者団体事務局で受け
ています。

簡単な手続きで交付申請がで
きますので、まだ利用証を取得
されていない方はぜひ申請してく
ださい。

なお交付対象者については一
定の基準がありますので、所属
の事務局等にお問い合わせくだ
さい。

兵身協への問合せ ☎078-242-4620



第12回兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展

あなたの「伝えたいこと」を出品してみませんか？ 作品を募集します！

■期 間 平成29年3月11日(土)～15日(水)午前10時～午後5時
(3月13日(月)休館。最終日は午後0時まで)

■会 場 兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー
(兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

■応募資格 県内に在住する障害のある方。

■募集作品(出品品目)

絵画、書道、写真、工芸・その他(彫塑等)※手芸、魚拓、珍木、
盆石は除く。

■作品の規格

- ・絵画：100号(163cm×163cm)以内 ・書道：全紙(136cm×70cm)以内
- ・写真：全倍(60cm×90cm)以内
- ・上記以外で平面作品(壁面にかけることを想定した作品)につい
ては、150cm×150cm以内
- ・立体作品(床置き、台置きを想定した作品)については、幅・奥行
き・高さの3辺のいずれもが150cm以内、総重量30kg以内
- ・その他前記項目にあてはまらない作品についても150cm×150cm以内

■募集締切 平成29年2月17日(金)

■問合せ先 第12回兵庫県障害者芸術・文化祭実行委員会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

(兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課内)

電話：(078)341-7711 内線2832 FAX：(078)362-9040

E-mail：shogaishashien@pref.hyogo.lg.jp

第2回

兵身協ボウリング大会

開催いたします！

主 催…公益財団法人

兵庫県身体障害者福祉協会

参加費…シングル500円

ペア1000円

※ゲーム代・シューズ代・参加賞・
保険代含む

募集定員…70名(定員を超えた場合は
抽選となります)

日 時…平成29年3月4日(土)

受付 9時00分～

開会 9時20分

閉会 12時(予定)

場 所…スーパーボウル二見(明石
市二見町西二見89・1)

※申し込み・お問い合わせは兵身協まで。

☎ 078・242・4620

平成28年度兵身協関連の 主な行事予定

*障害者社会参加推進会議

平成29年2月15日(水)県福祉センター

*第2回兵身協ボウリング大会

平成29年3月4日(土)明石市

*第12回兵庫県身体障害者芸術・文化祭

(美術工芸作品公募展)

平成29年3月11日(土)～15日(水)

(除13日(月)) 兵庫県立美術館

*理事会

平成29年3月10日(金)県福祉センター

*評議員会

平成29年3月23日(木)県福祉センター

松葉ガニなら、山陰浜坂で！

写真はカニファミリーコースです
(カニすきのみ2人前、その他は1人前です)



カニファミリーコース
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様
(障がい者手帳をお持ちの方)

¥10,140(税込)

＜お品書き＞

カニすき・お造り(甘えび)・カニ味噌・カニ雑炊・フルーツ

浜坂温泉保養荘

おんせんとうまいもんでおもてなし

☎(0796)82-3645

〒669-6702 兵庫県美法郡新温泉町浜坂775

http://www.hamasaka-ni.com/

